

日曜議会

小金井市議会では、3月1日（日）に日曜議会を開催します。

- 日 時 平成27年3月1日（日）午前10時～午後5時15分ごろ
- 内 容 一般質問（発言通告書のとおり）
- その他 手話通訳あり
- 問合せ 議会事務局（電 話 042-387-9947）
（FAX 042-387-1225）

発言順	議 員 名	発言時間
1	中山 克己	10:00～10:15
2	小林 正樹	10:15～10:30
3	露 口 哲治	10:30～10:45
4	遠 藤 百合子	10:45～11:00
5	五十嵐 京子	11:00～11:15
6	鈴木 成夫	11:15～11:30
7	白 井 亨	11:30～11:45
8	百 瀬 和 浩	11:45～12:00
9	宮 下 誠	13:00～13:15
10	渡 辺 ふき子	13:15～13:30
11	紀 由紀子	13:30～13:45
12	渡 辺 大 三	13:45～14:00
13	関 根 優 司	14:00～14:15
14	板 倉 真 也	14:15～14:30
15	水 上 洋 志	14:30～14:45
16	林 倫 子	14:45～15:00
17	田 頭 祐 子	15:30～15:45
18	湯 沢 綾 子	15:45～16:00
19	片 山 薫	16:00～16:15
20	斎 藤 康 夫	16:15～16:30
21	岸 田 正 義	16:30～16:45
22	中 根 三 枝	16:45～17:00
23	森 戸 洋 子	17:00～17:15

一般質問の通告について

発言順

1

日曜議会用 残時間用・日曜議会時質問せず

平成27年2月16日
(西暦2015年)

(あて先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

中山克己

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1. 地方創生に向けた地方版総合戦略の策定について	
市域内の人口動向や産業実態を踏まえた5か年の政策目標・施策を策定。	
1) 国の今年度中の策定の方針に市の対応予定と計画は。	
2) 重要業績評価指標(KPI)の設定は。	
3) 産官学金労言との地域連携は。*金=金融機関・労=労組・言=言論(メディア)	
4) 市の第4次基本構想との関連について、平成28年度からの後期基本計画	
策定との整合性は。	

一般質問の通告について

発言順

2

日曜議会用

平成27年02月16日
(西暦2015)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 小林 正樹

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. 若者の声を反映した魅力有る市にするために</p> <ul style="list-style-type: none">a) 若者条例の制定をb) 若者議会の定期開催をc) 若者総合計画を策定する検討委員会の設置を	

一般質問の通告について

発言順

3

日曜議会用

平成27年 2月16日
(西暦2015)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

露口 哲治

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1、子育て・保育施策について	
国は、子ども・子育て支援法に基づき、施策を総合的に推進するための基本的な指針を定め、都は、同法に基づき市町村に対し、事業計画に必要な支援をする。	
(1) パブコメ中であるが、4月から子ども・子育て事業計画を問う。	
(2) 小金井市の人口減少予測と保育施策を問う。	
(3) 小金井市立保育園について、今後の運営方針を問う。	

一般質問の通告について

発言順

5

日曜議会用

平成27年2月16日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 五十嵐京子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1 公民館を取り巻く課題	
昨年4月に公民館貫井北町分館(きたまちセンター)が開設して、まもなく	
1年を迎える。運営をNPO法人に委託するという新たな試みがなされ、利用者には好評である。現在、公民館は6館となっている。	
(1)公民館緑センターが開設された折、市は「公民館5館構想」があると説明	
されたが、この構想について現在の教育委員会の見解を問う。	
(2)第三次行革大綱には「公民館本館のセンター化を検討」とあるが、センター	
化とはどのような構想か。又、検討状況について問う。	

一般質問の通告について

発言順

6

日曜議会用 残時間用・日曜議会時質問せず

平成27年 2月17日
(西歴 2015)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 鈴木 成夫

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 小金井市の危機的財政状況を脱するため、経常収支比率の	
目標値を定めないか	
・数値改善のために行う具体的取り組みはあるのか	

一般質問の通告について

発言順

9

日曜議会用 残時間用・日曜議会時質問せず

平成27年2月18日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

宮下 誠

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1、カーブミラーや標識柱の安全対策について</p> <p>(1) これまで設置してきた経緯と累計本数は</p> <p>(2) 市内で発生しているカーブミラー倒壊をどうとらえるか</p> <p>(3) 早急に総点検をおこなわないか</p>	

一般質問の通告について

発言順

16

日曜議会用

2015年2月18日

(あて先)

小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

林倫子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 職員に車いす体験の研修を</p> <p>(1) 本庁舎にはエレベーターがなく、車いす利用者の移動には職員の介助が必須</p> <ul style="list-style-type: none">・ 車いすで来庁する方への対応はどのようにしているか・ 対応のマニュアルはあるか <p>(2) 災害時も想定して、安全に移動できるよう研修を行わないか</p>	

一般質問の通告について

発言順

17

日曜議会用

平成 27 年 1 月 18 日
(西暦 2015 年)

(宛先)

小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

田頭祐子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第 60 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>だれもが共に学び、共にふれあい交流する地域づくりのために ～公民館をまちづくりの拠点にしよう～</p> <p>①公民館の基本方針は</p> <p>②小金井市の公民館は社会教育施設。その果たしてきた役割は</p> <p>③集会施設が一部有料化されたが、公民館の有料化は見直しをしないか</p>	

一般質問の通告について

発言順

19

日曜議会用

2015年 2月 18日

(あて先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

片山 かほり

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>「だれもが暮らしやすい、差別のない小金井をめざそう。」</p> <p>小金井の人権週間では毎年、「外国人の人権を尊重しよう」と訴えている。世界人権宣言が国際連合で採択されたことを記念して制定されたものである。</p> <p>2014年9月3日に、法務省と全国人権擁護委員連合会が出した「第66回人権週間」実施要領には、「外国人に対する就職差別やアパートやマンションへの入居拒否、公衆浴場での入浴拒否などの人権問題が発生しています。また、特定の国籍の外国人を排斥する趣旨の言動が公然と行われていることがヘイトスピーチであるとして、取り上げられ、差別意識を生じさせかねない言動として社会的関心を集めています。文化等の多様性を認め、言語、宗教、生活習慣等の違いを正しく理解し、これらを尊重することが重要であるとの認識を深めていくことが必要です。」とある。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 小金井の中で、外国人への入居拒否が行われていないか。2. 入居拒否など、明らかに外国人への差別行為が行われていた場合、市が指導することはできるのか。また、ヘイトスピーチなどを防ぐためにも、身近な差別行為が起こっていないか、人権週間実施要領などでも指摘されている問題について市内の状況を確認し、問題があれば是正すべきではないか。3. 住宅セーフティネット法では「住宅確保要配慮者」として外国籍の人も含めている。都でも進めている居住支援協議会を設置し差別是正にも取り組まないか。	

一般質問の通告について

発言順

20

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

平成27年 2月18日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

齋藤 康夫

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>新・福祉会館建設の4つの矛盾点にお答えください</p> <p>1.<災害対策>新・福祉会館は、震災時の安全を確保するために建替えるにもかかわらず、危険な状態のまま建設するのはなぜでしょうか。予定している第二庁舎北側駐車場の西となりのマンションは耐震診断の結果、耐力不足と診断され、大地震時には市民が危険にさらされる可能性のある場所に建設する必要はありません。現行の計画を見直してください。</p> <p>2.<財政難>財政難と建設資材高騰が原因で、新・庁舎建設を凍結しているにも係らず、新・福祉会館は、単独で何の工夫も無く一般会計予算を使おうとしています。 蛇の目ミシン工場跡地に新・庁舎建設をすることは数年前から庁舎建設基本構想市民検討委員会・基本設計市民検討委員会、1万人アンケート、パブリックコメントを通じて、市民・行政・市議会が一致して決定した計画です。しかし、市長はこれを建設資材高騰・財政不足を理由にいまのところ凍結しています。 では、新・福祉会館にはどのような財政措置で建設を進めるのでしょうか。明確にして頂くよう求めます。</p> <p>3.<自らの政策に反している>小金井市は「公共施設マネジメントの構築に向けて」を策定しています。これは、危機的財政状況のなか今後公共施設を建設(維持管理)するうえで、「財政面に与える影響を可能な限り少なくする工夫が求められている」ことの方針を示しているものです。1.総量の抑制 2.PPP(民間活力活用)の活用 3.保有資産の活用 の3点ですが、全てに適合していません。適合する計画で新・福祉会館建設計画を見直してください。</p> <p>4.<過去の不適切な都市計画>昭和48年の小金井都市計画変更で、建設途中のマンション敷地を商業系の用途地域から住居系の用途地域に変更して200%の容積率の制限を設定しました。 市長は隣のマンションの耐震改修(耐震補強・建替え)はマンション側の責任で行なうべきと答弁しています。しかし、当該敷地は過去に行政の行為により、600%の容積率の建物があるにも係らず、都市計画変更で容積率を200%に低減してしまいました。これは敷地の資産価値を大きく低減させるという財産権の侵害とともに、耐震改修を不可能にさせてしまいました。 市長はこのマンションが耐震改修をできるように過去の行政の過ちを是正すべきではないでしょうか</p>	

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

平成27年2月18日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 中根三枝

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
ネーミングライツについて	
市民交流センターがネーミングライツによりパート	
ナーが決定し、駅前一等地に本市として初めて	
企業名のついた施設が運営されることになった。	
① パートナー探しをどのように進めましたか	
② 適正な価格に決まるとの考えは。	
③ 今回、3年が期直と聞いていますが、	
今後パートナー変更による愛称変更で混乱	
を来たしませんか	
④ 他の施設についての取組は何かですか	

表題及び質問の具体的内容	備考
⑤ ネーミングライツによって得た収入の使い道	
について	

一般質問の通告について

発言順 23

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

平成 年 2月18日
(西暦 2015)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 森戸 洋子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 今年8月の東公民館、図書館東分室の委託化はやめ、さらなる充実を	
(1) 貫井北センターの委託化はまだ1年も経過していない。検証は、不十分ではないか。	
(2) 公民館、図書館の役割を十分に踏まえ、検討したのか。	
(3) 市民等の説明会の開催は不十分。あらためて説明会を開催し、利用者の意見や要望を聞いて改善すべきところは改善すべきではないか。	